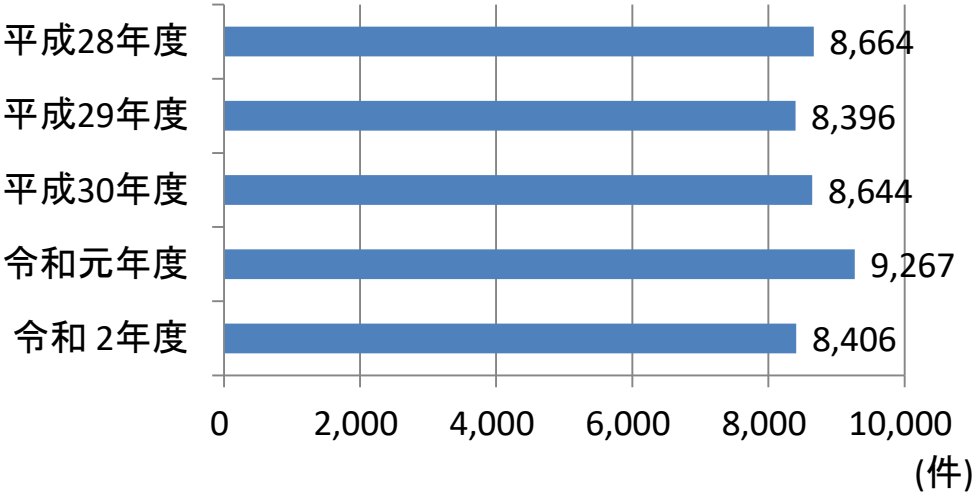


9 全手術件数

解説	国立大学病院は急性期医療の要であり,外科治療の力が問われます。その一つの指標として,手術件数を指標とします。 外科医,麻酔科医,看護師,手術室等のリソースは有限ですが,限られたスタッフと場所で効率的な運用をし,いかに手術件数を確保できるかが重要となります。手術スタッフ,設備,手術時間等の効率的な運用を総合的に判断する指標です。												
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>手術件数 (件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度</td> <td>8,664</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>8,396</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>8,644</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>9,267</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>8,406</td> </tr> </tbody> </table>	年度	手術件数 (件)	平成28年度	8,664	平成29年度	8,396	平成30年度	8,644	令和元年度	9,267	令和2年度	8,406
年度	手術件数 (件)												
平成28年度	8,664												
平成29年度	8,396												
平成30年度	8,644												
令和元年度	9,267												
令和2年度	8,406												
定義	手術室で行われたK920(輸血)以外の手術(Kコードに限る)の件数です。ただし複数術野の手術等,一手術で複数のKコードを持つ場合も合わせて1件とします。(医事算定を用いて算出。)												

※本院独自の指標